

基議厚産第51号  
令和8年6月2日

基山町議会  
議長 末次明様

厚生産業常任委員会  
委員長 天本勉

### 所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務の調査を終了したので、その結果を報告します。

#### 記

#### 1 調査事項並びに調査期日

- (1) 各種予防接種事業及び久留米大学との連携について (概要説明)  
令和8年4月22日(水)

#### 2 調査結果

##### (1) 各種予防接種事業について

本町における予防接種事業は、感染症の発生及び重症化を防ぐことを目的とし、特に高齢者や乳幼児を対象とした接種体制の整備が図られている。

予防接種の推進にあたり、コロナワクチン接種後の副反応等により不安を抱える住民が、安心して相談・判断できる環境整備の在り方について質したところ、保健センターでの相談受付や、かかりつけ医への相談につなげるなど、丁寧な対応に努めていくとの説明を受けた。

当委員会としては、住民に寄り添った相談体制の充実のほか予防接種に限らず、うがい・手洗い・口腔ケアといった日常的な感染症予防などの啓発に努め、また個別通知だけでは周知方法が不十分であるため、地域行事や通いの場など、人が集まる場へ出向くなど、関係機関と連携して情報発信を行うよう提案した。

##### (2) 久留米大学との連携について

平成30年度に久留米大学へ委託して健康増進計画を策定以降、包括連携協定を締結し健康増進に関する取組を進めてきた経緯について説明があった。結果、

久留米大学からの提言により、糖尿病、腎臓疾患の予防、認知症・フレイル予防を柱とした施策が展開され、町民の健康意識の向上や若年期からの健康教育、医療機関との連携強化等が進められている。

医療費適正化や健康増進の取組が保険制度を越えてどのように展開されているか質したところ、協会けんぽとの共同事業や町内事業所への訪問、若年層への啓発活動を実施しているとの説明を受けた。

さらに、取組に対する評価について質したところ、受診率や保健指導率等に応じた評価制度があり、本町は県内でも高い水準であるとの説明があった。

当委員会としては、健康増進について、保険制度の枠を超えた連携や若年期からの意識づけ、また、特定健診等の受診率向上や関係機関との連携を強化し、町全体の健康づくりを推進していくよう提案した。